

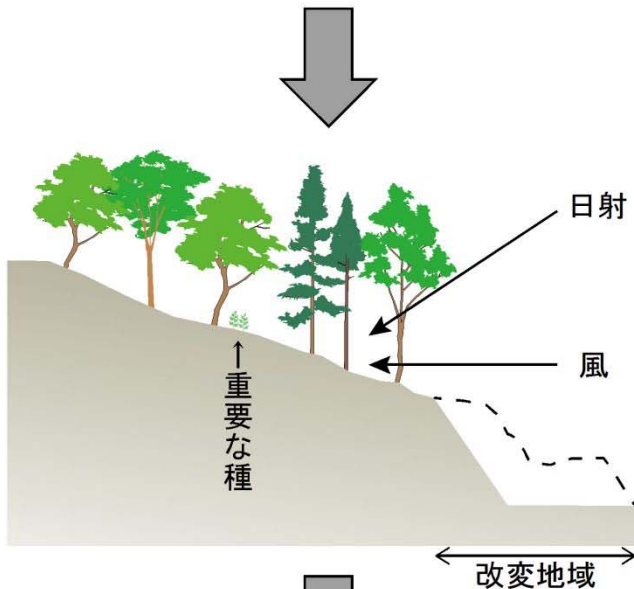
緑化等による重要な種の生育環境の確保について

1. 緑化のイメージ



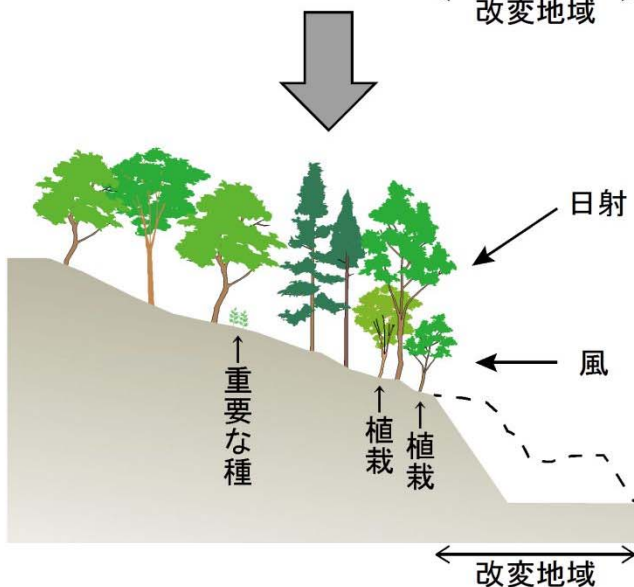
① 変更される前の状態

樹木の自然の成り立ちから林内環境が保たれている。



② 変更後(伐採、切土工の実施後)の状態

樹林が伐採されることで、林縁から日射や風が林内に侵入しやすくなり、林内環境(空中湿度、土湿、明るさ、気温等)が変化する。



③ 環境保全措置後の状態

林縁部に低木等を植栽することにより、日射や風の林内への侵入を防ぎ、重要な種の生育環境が保全される。

2. 緑化以外による生育環境の確保の検討例

「緑化等による重要な種の生育環境の確保」について、「緑化等」とした理由は下記のとおりです。

- ① 生育環境が日陰地で強い風の吹かない環境（主に樹林地）である種については、必要に応じて緑化による生育環境の確保を行います（例：表1「緑化」列の「○」印、オオハナワラビ等）。
- ② 生育環境が陽地である種については、緑化による生育環境の確保が適さないため（例：表1「緑化」列の「×」印、ミズマツバ等）、必要に応じて草刈りによって光環境の維持を図り、生育環境の確保を行います。
- ③ その他、必要に応じて、湿地や水路流量の確保や排水の適切な処理、粉じんの低減措置、大気汚染の低減措置により生育環境の確保を図ります。

表1 緑化等による生育環境の確保の検討例

番号	種名	一般的な生育環境		確認位置	生育環境の確保の方法		備考
				変更の可能性のある範囲	緑化	緑化以外	
2	オオハナワラビ	山地林中のやや湿ったところ	多年生草本	○	○		
13	トキホコリ	山野の湿ったところ	一年生草本	○	○		
17	サネカズラ	山野の林縁	つる性木本	○	○		
21	ナガミノツルキケマン	山中の半日陰地	一年生草本	○	○		
25	ツメレンゲ	岩上、屋根の上等	多年生草本	○	×	粉じんの低減措置	
29	ミズマツバ	水田、湿地	一年生草本	○	×	草刈り	
30	トダイアカバナ	深山	多年生草本	○	○		
35	タチキランソウ	山地	多年生草本	○	○		
38	サワトウガラシ	湿地	一年生草本	○	×	草刈り	
45	カワラニガナ	河原の礫地、砂地	多年生草本	○	×	草刈り	
46	カワラウスユキソウ	石灰岩の岩壁、岩礫斜面及び河原	多年生草本	○	×	草刈り	
47	シュウブソウ	山林	多年生草本	○	○		
49	ウリカワ	水田	多年生草本	○	×	草刈り	
54	アイノコイトモ	河川、水路、稀に湖沼及びため池	多年生草本	○	×	草刈り、水路流量の確保、排水の適切な処理	
56	ヤマユリ	山地、丘陵	多年生草本	○	○		
57	ヒメジャガ	山地の岩石地	多年生草本	○	○		
58	カキツバタ	水湿地	多年生草本	○	×	草刈り、湿地の確保	
59	ホシクサ	水田、湿地	一年生草本	○	×	草刈り	
63	アゼナルコ	川岸や田のあぜ等の湿地	多年生草本	○	×	草刈り、湿地の確保	
64	ヒナスゲ	海岸、湖沼等の砂質の湿地	多年生草本	○	○		
69	コケイラン	山地のやや湿った林内	多年生草本	○	○		
74	カサゴケモドキ	山地の林床下の腐植土上		○	○		
76	イブキキンモウゴケ	開けた場所の灌木の幹や枝等		○	○		
80	アカウラカワイワタケ	山地の窪み地形、沢沿いの岩上		○	○	大気汚染の低減措置	
81	シラチャウメノキゴケ	低地の樹幹樹皮、低木の枝		○	○	大気汚染の低減措置	
82	ヒカゲウチキウメノキゴケ	低山地から平地の岩上、樹皮上		○	○	大気汚染の低減措置	
85	イワタケ	垂直面の石英質岩上		○	○	大気汚染の低減措置	